

世界的に株価が大幅下落 – 金融・財政政策への期待高まる

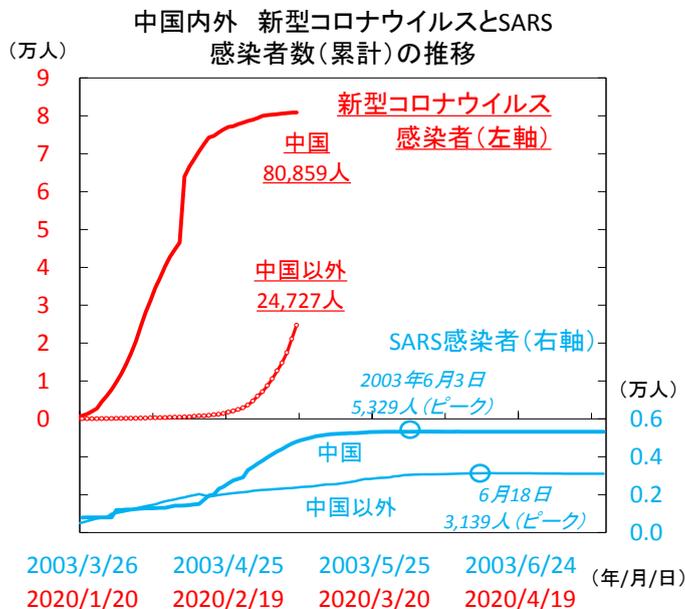
- 新型コロナウイルスへの懸念を背景に株式相場下落が加速
- 世界的に新型コロナウイルス感染者数が増加し景気悪化懸念強まる
- 世界的な金融・財政政策の協調への期待高まる

■ 新型コロナウイルスへの懸念が強まりリスク回避加速

9日の株式市場は世界的な大幅下落となりました。特にS&P500の下落率は2008年の金融危機以来の大きくなり、取引開始後に7%下落しサーキットブレーカーが発動、15分間売買が停止されました。新型コロナウイルス感染拡大への不安に原油価格急落が加わり、リスク回避が加速しました。一方で米国債利回りは急低下、リスク回避の流れから円が急伸びしました(図1)。NY原油先物は新型コロナウイルスによる需要減予想に加え、ロシアとサウジアラビアが増産姿勢を示したため急落、VIX指数は急上昇し投資家の先行き不透明感の高まりを示しています。この流れを受け10日の東京株式市場は下落基調で始まるなど不安定な展開となっています。

新型コロナウイルス感染者数は中国以外で急増しており収束には時間を要するとみられます(図2)。他方、NY連銀はレポ取引の規模を引上げ信用逼迫リスクを抑制する方針を示し、米トランプ政権は新型コロナウイルス拡大や原油急落の影響を抑制するための経済対策を検討しています。今月にも米欧日中銀の追加金融緩和が見込まれており、金融・財政政策への期待が株価下落に歯止めをかけるのか注目されます。(向吉)

【図2】 新型コロナウイルスの感染者数は世界的に増加



出所) WHO(世界保健機構)、CEICより当社経済調査室作成

【図1】 金融市場でリスク回避の動きが加速



本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJ国際投信戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJ国際投信が設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。



三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会